

事業計画書概要版



県営 狭山稲荷山公園

位置：埼玉県狭山市
開園：平成14年
面積：16.5ha

稲荷山公園駅前の狭山市稲荷山に広がる埼玉県営の総合公園として県民に親しまれています。戦後米軍が使用していた「ジョンソン飛行場」跡地を活用した面積約16.5haの公園であり、「みどり豊かな都市環境の形成や住民の多様なレクリエーションの充足、災害時の避難地となる防災公園」を設置目的として平成14年に開設されました。

(1) 管理運営に関する基本的事項

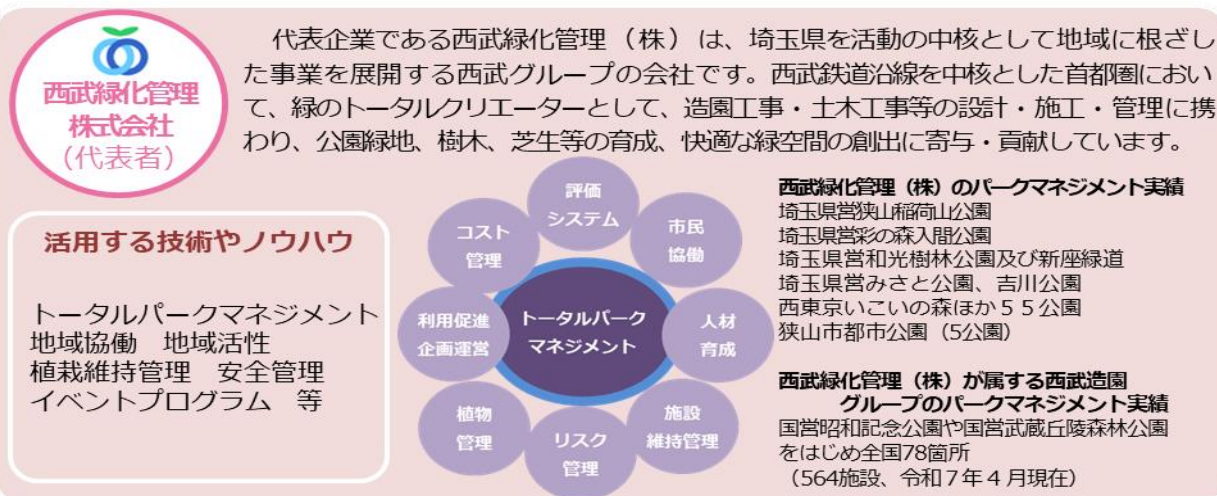
事業計画書 4 P

○管理運営に関する基本方針

私たちはこれまでの約 15 年に及ぶ本公園の管理運営の中で、公園の設置目的である「みどり豊かな都市環境の形成」「レクリエーションの充足」「防災」を柱に初動期、拡充期、展開期として実績を重ねてきました。**次期（第4期）を成熟期**とし、培ってきた実績や地域ネットワーク、経験を活かしながら、これまでの取り組み内容のさらなる**バージョンアップ**を目指し、3つの柱をもとに「**いなりやまパークアップ**」を管理運営に関する基本方針とします。



○狭山稲荷山公園パートナーズの体制



構成企業である（株）植清園は、埼玉県で創業し、造園工事の施工や維持管理を中心に、地元で根差した地域貢献企業として、きめ細かい地域サービスを実施しています。創業から約50年以上地元で安定経営しており、蓄積したノウハウを活かして災害等の緊急時における迅速な対応、地域のネットワークを活かした連携事業等を実施します。

活用する技術やノウハウ

施設維持管理
設備点検保守
緊急対応 修繕 等



**株式会社
植清園
(構成員)**

○利用者サービスの向上 にぎわい

私たちは、年間を通して様々なイベントや催しを実施してきました。公園が主体となり地域住民、商店、狭山市や近隣大学と協働で創り上げるイベント「if イナリヤマフェスタ」は令和7年で**15回目**となり、**地域に根差したイベント**となりました。若年層を中心に参加者数が増加し、地域をあげた大型イベントとして定着しており、引き続き開催していきます。

地域定着イベント



復興応援イベント「if イナリヤマフェスタ」の様子

○樹木維持管理 「サクラサク」

狭山稲荷山公園は開園当時より**桜の名所**として県民に親しまれています。戦後約300本のサクラが植えられて、およそ70年以上経ちますが、近隣住民の憩いの場としてお花見を楽しむ姿は今も続いています。植栽されている主な品種はソメイヨシノですが、そのほとんどが老木となり寿命が近づいています。樹勢が弱る事で枯枝も増え、落枝などへの安全対策も急務となっています。公園のサクラの歴史を守り、未来のお花見を提案するサクラ再生プロジェクト「**サクラサク**」として中長期計画を策定し、2023年度よりサクラの保存と新たな植樹を進めており、計画に沿った桜の名所再生を行います。



サクラサク計画書



「サクラサク」将来イメージ



早春の桜と秋の桜イメージ



桜の架け橋イメージ

○見どころとなる野草保全

本公園には様々な野草が自生し公園利用者の楽しみとなっています。私たちはこれらを注目種と位置付け、環境整備を行うとともに、ナガミヒナゲシなどの外来種防除に努めます。



ヤマユリ
ユリ科
ユリ属

稲荷山公園展望台斜面緑地に自生しているヤマユリを保護している「**稲荷山山ゆりの会**」と連携しながら、園内の見どころとして引き続きヤマユリの保護・育成に取り組みます。



センブリ
リンドウ科
センブリ属

管理所西側に自生しているセンブリの保護を引続き実施します。レッドリストの指定を受けている種となっており、埼玉県では絶滅危惧Ⅱ類（VU）と希少性の高い種です。

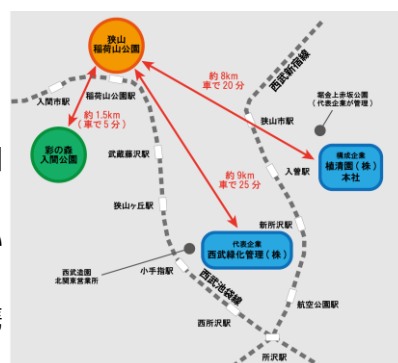
(5) 緊急事態への対応

○災害時の対応

狭山稲荷山公園と構成企業の位置関係は右図のとおりです。

代表企業西武緑化管理（株）は約9km（車で25分）、構成企業（株）植清園も約8km（車で20分）にそれぞれ事業所を構えています。また、現在管理運営を行っている県営彩の森入間公園は約1.5km（車で5分）の距離にあります。さらに代表企業は当公園が位置する狭山市で5つの都市公園の指定管理に携わっているため、緊急時などに連携が可能です。

このように、各構成企業および近隣公園管理運営チームで連携して災害時に迅速に対応します。



公園との位置関係図

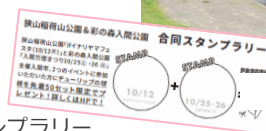
○近隣施設との連携

彩の森入間公園との連携

狭山稲荷山公園から入間基地を挟んだ約1.5kmの距離に際の森入間公園が位置しています。私たちは両公園の指定管理者としてイベントなどで連携してきました。今後も両公園から賑わいを発信することによって地域活性を推進します。

○主なイベント

- ・両公園をめぐるデジタルスタンプラリー
- ・はじめての水彩画教室



スタンプラリー

彩の森入間公園

(7) その他

○個人情報の取り扱いについて

狭山稲荷山公園は、イベントの申し込みやボランティア活動などにおいて、個人情報を取り扱う機会があります。個人情報保護の重要性を認識し、「個人情報保護法」をはじめとした関連法令に則り、実効的な手段と定期的な研修により個人情報の保護を徹底します。

プライバシーポリシーの明示等

- 利用目的・・・個人情報を取得する場合、予め利用目的を明示します。
- 共同利用・・・グループ企業で情報を共有する場合、予めその旨を明示します。
- 第三者提供・・・本人の同意を得ない個人データの第三者への提供は原則禁止します。

○西武造園グループについて

国営公園から街区公園、運動公園、植物園、墓園などで多くの実績を有します。日本を代表する都市公園である国営昭和記念公園をはじめ、多様な規模・エリアでの管理・運営事業を展開しており、実績に裏付けされたノウハウを活かします。

利用者満足度を高める笑顔のおもてなしサービス提供と、安心・安全で質の高い管理、イベント企画・運営や地域協働、活性化やコミュニティの創出などにも貢献します。



国営武蔵丘陵森林公園



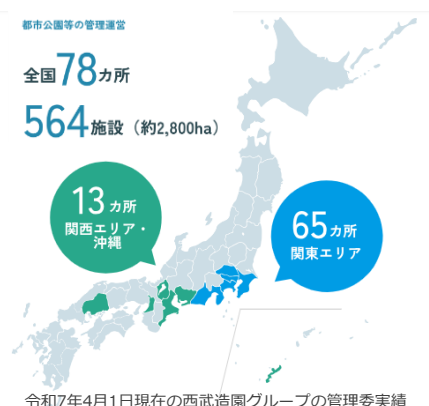
都立野山北・六道山公園



小田原フラワーガーデン



宜野湾市宜野湾海浜公園等



西武造園グループ5社

西武造園株式会社、西武緑化管理株式会社、横浜緑地株式会社、西武アグリ株式会社、株式会社ステップアウト